

高度加速寿命試験装置

Q: アスベストの含有の有無、使用部位、種類、使用量を教えてください。

A: 以下の通りです。

型式	アスベスト有無	使用部位(有の場合)	種類	概算使用量(g)	変更時期
TPC-210 TPC-220 TPC-410	有	①扉カバー内側断熱材 ②本体内の前側上部断熱材 ③液圧式温度調節器(空焚き防止器、温度過昇防止器)のシール部分	①クリソタイル(白)リフレックス※ ②クリソタイル(白)リフレックス※ ③テフロンアスベストパッキン	① 100 ② 50 ③ 10	アスベスト使用時期 (1983/4~1985/9)
TPC-430	有	①圧力ゲージの配管継手パッキン ②扉カバー内側断熱材 ③本体内の前側上部断熱材 ④配電ボックス-本体上面板間断熱材 ⑤液圧式温度調節器(空焚き防止器、温度過昇防止器)のシール部分	①クリソタイル(白)リフレックス※ ②クリソタイル(白)リフレックス※ ③クリソタイル(白)リフレックス※ ④クリソタイル(白)リフレックス※ ⑤テフロンアスベストパッキン	① 5 ② 100 ③ 50 ④ 50 ⑤ 10	アスベスト使用時期(1985年)
TPC-211 TPC-221 TPC-411 TPC-421	有	①圧力ゲージの配管継手パッキン ②扉カバー内側断熱材 ③本体内の前側上部断熱材 ④配電ボックス-本体上面板間断熱材 ⑤液圧式温度調節器(空焚き防止器、温度過昇防止器)のシール部分	①クリソタイル(白)リフレックス※ ②クリソタイル(白)リフレックス※ ③クリソタイル(白)リフレックス※ ④クリソタイル(白)リフレックス※ ⑤テフロンアスベストパッキン	① 5 ② 100 ③ 50 ④ 50 ⑤ 10	⑤は1989年までアスベスト使用。その他は使用時期(1984/9~1991/9)
TPC-211D TPC-411D	有	①圧力ゲージの配管継手パッキン ②扉カバー内側断熱材 ③液圧式温度調節器(空焚き防止器、温度過昇防止器)のシール部分	①クリソタイル(白)リフレックス※ ②クリソタイル(白)リフレックス※ ③テフロンアスベストパッキン	① 10 ② 30 ③ 20	③は1989年までアスベスト使用。その他は使用時期(1988/9~1991/9)
TPC-212(M) TPC-222(M) TPC-412(M) TPC-422(M)	有	①扉カバー内側断熱材	①クリソタイル(白)	① 30	アスベスト使用時期 (1990/8~1998/3)
TPC-212(M)D TPC-412(M)D	有	①扉カバー内側断熱材	①クリソタイル(白)	① 30	アスベスト使用時期 (1991/1~1998/1)

【表の見方】

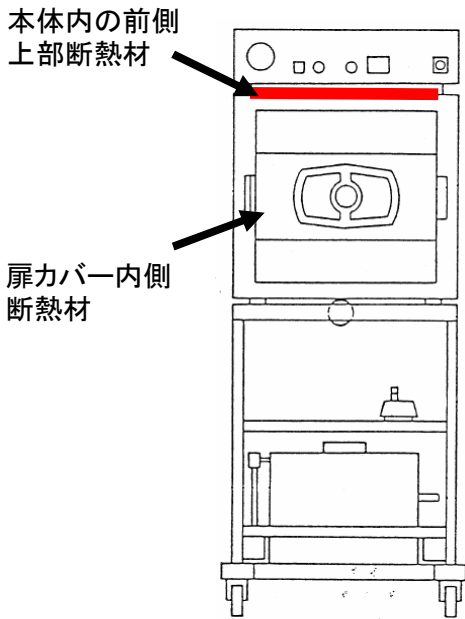
- ・OP: オプションです。装備時のみ該当します。
- ・概算使用量『-』: 使用量は不明です。

【ご注意】

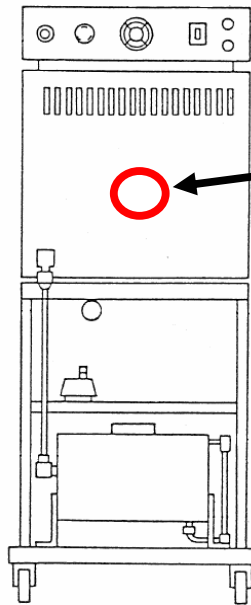
1. 通常の使用時には、飛散する可能性は低いです。
2. ※商品名「リトフレックス」、「アスベストヤーンロープ」につきましては、廃棄時に多少石綿粉じんが飛散しやすい製品であることから、部材メーカーの見解として石綿含有産業廃棄物に準じた処理が望ましいとしています。
3. 上記の情報は標準品について、2010年12月現在、判明している情報です。特殊仕様など製品によって当てはまらない場合があります。

[使用位置図]

TPC-xx0

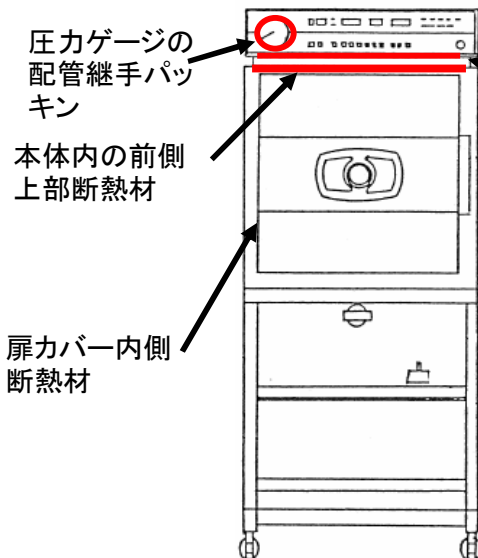


正面

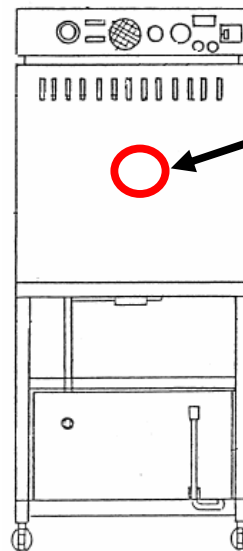


背面

TPC-xx1

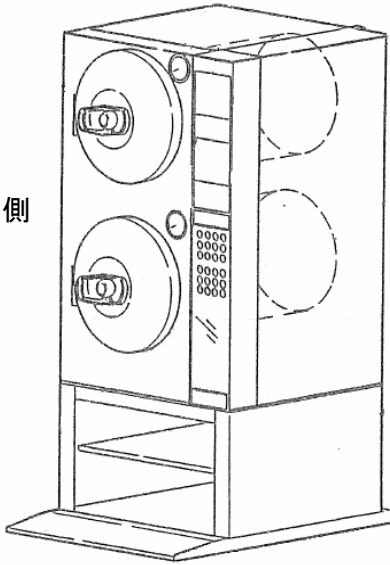


配電ボックス
-本体上面板
間断熱材



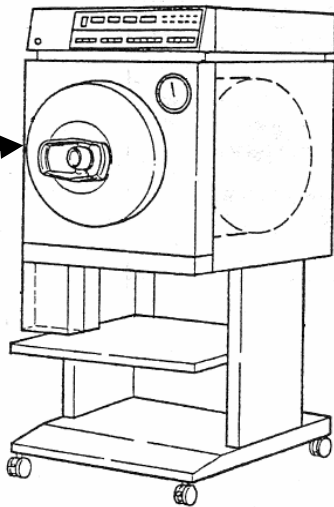
TPC-xx2MD

扉カバー内側
断熱材



TPC-xx2(M)

扉カバー内側
断熱材



TPC-xx2MD

扉カバー内側
断熱材

